

市長タウンミーティング概要（中新田コミュニティセンター）

令和6年2月25日（日）13:00～14:30

○意見交換

〔質問〕

老後の施設について、十分な数があるのか。また、入れるのか。市内には大きな病院が海老名総合病院の一つしかない。発展に伴い人口増加が見込まれるが、病院・施設のニーズに対応しているのか伺いたい。

〔回答〕

まずは、かかりつけ医を持ってもらいたい。大病院を紹介状なく受診した場合、入院は難しいが、かかりつけ医の紹介状があれば入院できることもあるので、かかりつけ医を持つことが重要と考える。

介護が必要になった場合、市内には市や国の補助により整備された施設が773床あるが、現在入居するのに順番待ちの状態である。今は介護を施設で行うより、いろいろなサービスを組み合わせて在宅で介護を行う「地域包括ケア」に力を入れて動いている。なるべく自宅で、それが難しい場合は施設を利用という形にしたい。施設ではなく自宅で暮らせるように今から健康診断や歯科健診を活用して健康状況を気にしてほしい。また、元気なうちに終活を始め、どのような老後を過ごすか考えてほしい。

〔質問〕

2020年に家族が亡くなったとき、大和斎場で火葬するまでに7日間かかった。斎場は4市で大和市の一箇所しかない。安置するのに1日1万円もかかった。2025年になったら、戦後のベビーブームの人が亡くなることが見込まれるが、今でもこんなに日数がかかるのにどうなるのか。市としてどのように考えているか。

〔回答〕

近隣住民の理解が得られないため、火葬炉増設の予定はない。安置と火葬には1万円以上の経費がかかっている。斎場は大和市だけではなく、愛川町にある愛川聖苑も利用してもらいたい。愛川聖苑の火葬料は上がっており、無料だった町民の火葬炉使用料も有料になった。使用料については愛川町と話し合いを続ける。

〔質問〕

毎年タウンミーティングでさつき町の話をしているが、進歩してきて、中新田のコミセンで来月23日に管理組合の年次総会を開くことになった。総会で予算を組んで建て替えを進めてよいか決議をとる段階にきたことを市長に報告する。

〔回答〕

報告をいただき感謝する。市としてできることはやっていきたいと考えている。

〔質問〕

何年か前から市役所に電話を入れているが対応してもらえないので、市長に直接お願いしたい。ナガエツルノゲイトウという特定外来生物があり、相模湾に入り込んだところに生えているが、世界最悪と言われる植物で、海老名市の水田にもかなり入り込んでいる。相模川を歩いたが、ごみが有料化になってから河川敷に捨てられる粗大ごみ等が増えている。河川敷に希少な植物が生えているが、下請け業者だと思われる業者が、植物を無視して工事を進めている。特定外来生物に指定されると市民が勝手に手を出せない。増えれば増えるほど除去に莫大なお金がかかるので、市民に「見つけたらすぐ連絡してください」と周知して、市ですぐに対応してほしい。

〔回答〕

環境政策課に調査と対策をとるように指示する。

〔質問〕

中新田小学校の学区内に学童保育がない。私の子どもも学区外の学童保育に通っている。中新田小学校学区内の新一年生が10分以内で通える学童保育を開設してほしい。

〔回答〕

学童保育は教育委員会の所管であり、そのことについては教育委員会も認識をしている。教育委員会では、暫定的に学校施設の利用を考えており、周りに適地がない場合は、中新田小学校の敷地内に開設できないか検討に入っている。

7,600万円程度だった学童保育に対する補助金は、この10年間で6億円弱になった。議会からは公設でやることだと言われたが、民設民営でやってきた。このような状況の中、教育委員会は学童保育と並行しながら「あそびっ子クラブ」をつくった。今後、学童保育とあそびっ子クラブをどう調整していくかが課題である。子どもたちの放課後の過ごし方について、問題を整理してほしいと教育委員会に訴えていきたい。

〔質問〕

海老名小学校に通学する子どもの親からなる「パパパワーズ」でボランティア活動をしている。学校施設を塗装したり、ジャングルジムや校舎の手すりを直したりしているが、素人のお父さんたちが学校の要請によりボランティアで行っているものであるため、安全面の保障はできない。一見きれいになると維持管理にお金を使わなくなるが、危険性があるので見てもらいたい。市に意見を言ったところ、教育委員会の施設担当が毎月見に行っているとのことだったが、学校は把握していない。本当に対応しているのか。施設の老朽化対策は重要なことだと思うので、大規模な改修になる前に小規模な修繕をしっかりと行っていただきたい。

〔回答〕

市は点検をしているが、それが学校内で情報共有されていないものと考えられる。

おっしゃるとおり、きれいになっても安全とは言えない。学校の担当に施設の安全性に関する問題とルールを確認するよう指示する。

公園の新設を計画しているが、同じような公園ではなく、ママ友が会話できる公園、幼児が遊べる公園、簡単なボール遊びができる公園等、内容の違う公園が必要ではないかと考えている。時代に合った公園を作ることが必要である。例えば、トヨタのWEINS PARK 海老名にはドッグランがある。南部にはドッグランがあるが、時代背景を考慮し、新たにドッグランをつくるよう動いている。

ご指摘の内容については、担当に伝えて取り組んでいきたい。

〔質問〕

丸田地区の開発について、ハザードマップがピンクのところにもこのような建物が建ってよいのか。全体を考えて計画したのか伺いたい。丸田地区には川が流れていて、大雨が降ったときに一時的に水を溜めるところができるとのことだったが、それだけで大丈夫なのか。厚木駅から途中まで蓋をしているため、状況が分からない。用水路等が狭くなっている所もある。ららぽーとの道路のように、水が溢れたり、渋滞したりしないように全体を見て計画してほしい。ハザードマップがピンクだと担当課に電話したが、詳細については神奈川県に聞いてほしいと言われた。勉強して答えられるようにしてほしい。また、川の横に草や木が生えており、一部掃除してくれているが、横に生えている木がどんどん大きくなっている。いつ誰が掃除するのか。早くしないと無駄な予算を使うことになるのではないかと。掃除するなら全部掃除してほしい。

〔回答〕

ハザードマップは最悪の状況を考えて作成している。ピンクのところでも一瞬で洪水になるということはない。相模川の氾濫についても時差があるため、到達までの間に避難してもらうことが必要と考えている。なお、内水（雨水）による浸水対策として、調整池を整備するため、丸田地区が原因で水が溢れるようなことはない。えびな団地のところの用水路は暗渠にする方向で動いている。中新田のスーパーなかやの三角地帯のところは救急車が入っていけない。車をどうするかという問題がある。費用対効果の問題があるので、順番に対応していきたい。一部は予算化し、来年度から工事が始まる。すべてやると数十億かかるため、優先順位を考えて対応していきたい。水路の維持管理の部分については確認し、後日連絡する。

〔質問〕

杉久保の公園にバスケットゴールがあるが、地域の人たちの利用の仕方が悪いとのことで使用禁止になっている。どうしたら使えるか。いつから使えるか。

〔回答〕

サンパルクの自治会から要望があったと考えられる。使用時間の制限や騒音の問題を整理する必要がある。条件を満たせば使用できると思うので、調べさせてほしい。

〔質問〕

神奈中バスには「かなちゃん手形」、相鉄バスにも同様の割引制度がある。神奈中バスに聞いたところ、手形は3箇月 3,500 円、6 箇月 5,900 円、1 年 10,800 円で購入でき、厚木市が購入に対して補助金をだしているとのことだった。海老名市でも是非取り入れてほしい。交通費がかからなければバスでいろいろなところに行ける。補助金制度の導入を是非お願いしたい。

〔回答〕

厚木市と海老名市を比較すると、厚木市は、面積が本市の4倍近くあるにもかかわらず、駅が2つしかなく、バスが動いていないと生活が困難である。海老名市は路線バスが運行していないところにぬくもり号やコミュニティバスを走らせている。ぬくもり号は無料、コミュニティバスは有料とした。有料で運行する場合、国土交通省の許可が必要で、停留所やルート等をすべて規定しなければならず、柔軟に変更ができない。そのため、ぬくもり号は無料とし募金箱を設置したが、募金してくれる人は少なかった。

路線バス事業者は今までの路線バスの小型化を図り、こまめにまわるという新しい形ができるのではないかと考えている。少子高齢化社会の中で物事がどう変わっていくのか先取りしながら考えていきたい。